

施策	5202 生涯学習機会の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	生涯学習メニューの充実、地域の多彩な人材の講師としての活用、地域ぐるみの教育を推進する組織の構築等を図ります。						
成果指標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)						
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [人]	予定	658.00	900.00	1,000.00	1,100.00	1,200.00
		実績	658.00	905.00	688.00	1,402.00	
	成果指標2 [件]	予定	55.00	70.00	80.00	90.00	100.00
		実績	55.00	91.00	80.00	105.00	
		単位コスト	8,158.40	4,949.24	5,877.38	4,483.96	
	成果指標3 [人]	予定	4,590.00	26,500.00	27,000.00	27,500.00	28,000.00
		実績	22,804.00	27,365.00	37,422.00	33,394.00	
		単位コスト	19.68	16.46	12.56	14.10	
	成果指標4 [人]	予定	30.00	45.00	60.00	75.00	100.00
		実績	30.00	115.00	71.00	309.00	
		単位コスト	14,957.07	3,916.36	6,622.39	1,523.68	
トータルコスト (千円)	予定	458,526	453,949	447,358	427,310		
	実績	448,712	450,381	470,190	470,816		
内 部 評 価	貢献度	上位施策の目標指標「各種学級・講座受講者満足度」を向上させるためには、学級・講座等受講者数の増加が必要であるため、本単位施策の目標値達成による貢献度は高い。					
	達成状況	4つの成果指標すべてで目標値を上回った。特に市民大学は広報の仕方を変えたことや関係機関主催の講座も受講できるようにしたことが延出席者数増加につながった。					
	課題	各種講座の受講者の年齢層が高齢者に傾きがちである。講座等の受講者について、学習の成果の活用先についての情報提供や活用の機会をさらに充実させる必要がある。					
	取組方針	若者から高齢者まで各々の世代が興味を持てるよう講座内容の充実を図る。また、学習の成果を生かし活躍する場を、他施策や関係機関との連携によりさらに検討していく。					
外 部 評 価	全ての成果指標が目標を達成したことは大いに評価できる。特に、これまで未達が続いていた市民大学事業出席者数が目標を達成するために、昨年の外部評価の意見を基に周知方法を工夫した成果という点は敬意を表したい。 今後は各種講座の受講生を人材として活用する仕組みや学習成果発表の場を提供することも考えるとともに、これを生涯学習人材バンクへつなげるような工夫を期待したい。 施策の成果が表れてきていることを鑑みて、次期の計画における目標値の設定については、さらに高いものに取組むよう検討されたい。						
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	538204	青少年育成センター運営費(都賀)				414	100
	538205	青少年育成センター運営費(西方)				810	100
	538601	青少年健全育成団体支援事業費(栃木)				4,725	100
	560101	私学振興費補助金				9,500	100
	560401	生涯学習情報提供事業費				2,250	100
	560701	市職員出前講座開催事業費				750	100
	560801	人権同和教育事業費				15,322	100
	561701	栃木市民大学事業費				7,842	100
	562101	社会教育指導員設置費(栃木)				7,580	100
563001	視聴覚ライブラリー事業費				5,187	100	



平成28年度

単位 施策評価表 補表

施策	5202 生涯学習機会の充実		
区分	妥当性	妥当	生涯学習メニューの充実、地域の多彩な人材の講師としての活用が基本施策の実現へつながるので、妥当である。
	コスト削減の余地	無	市民大学等は適正な受講料を徴しており、講師謝金についても、教育委員会の定めに基づいているためコスト削減は難しい。
	受益者負担	適正	市民大学については受講料で講師謝金等をまかなっているため、適正である。
	上位貢献度	有効	個々の事務事業の推進による貢献度が高いことから、単位施策貢献度が高いと判断した。
	類似事業の有無	無	
	成果向上の余地	有	4つの成果指標すべてで目標値を上回っているため、成果向上の余地ありと判断した。
内部評価	貢献度	「学級・講座等の受講者数」増加のための個々の事務事業の推進は、上位施策の目標指針「各種学級・講座受講者満足度」の向上への貢献度は高いと判断した。	
	達成状況	<p>4つの成果指標すべてで目標値を上回ることが出来た。特に市民大学については、広報の仕方をチラシの班内回覧から全戸配布へ変えたことで受講者数が増え、また、関係機関が主催した講座も受講出来るよう、連携を図ったことが延出席者数の増加につながった。</p> <p>各種講座の受講者の活躍の場について、市民大学では、昨年度より市の関係各課や関係機関が実施する講座の一部を連携講座と位置付け、より多くの学びの機会を提供し、「学びを通したまちづくり実践者の養成」という目的達成に近づけるよう、受講生のスキルアップを図っている。</p> <p>一例を挙げると、平成28年度においては、地域包括ケア推進課主催の、栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」や、健康増進課主催の「市民健康まつり 市民公開講座」、國學院栃木短期大学主催の公開講座「家族～今問われているもの」や「歴史の中の人間」、その他、市民活動推進センターから主催の講座や、市民団体 ザ・とちぎ主催の歌麿関連の講座等の連携講座に、延べ126名の市民大学受講生が出席した。</p>	
	課題	各種講座の受講者の年齢層が高齢者に傾きがちであるので、若い世代が興味を持てるよう、生涯学習メニューをさらに充実させる必要がある。また、講座等の受講者について、学習の成果の活用先についての情報提供や活用の機会をさらに充実させる必要がある。	
	取組方針	各種講座の受講者の年齢層が高齢者に傾きがちであるので、若い世代が興味を持てるよう、地域の多彩な人材が登録している生涯学習人材バンク自主講座や出前講座の実施の継続や、関係機関との連携による講座を増やし、生涯学習メニューのさらなる充実を図る。また、学習の成果を生かし活躍する場を、他施策や関係機関との連携によりさらに増やせるよう、検討を続けていく。	

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 2 8 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	560501	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	栃木市生涯学習人材バンク事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係						担当者	永田陽一				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H 2 1 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	90	千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) さまざまな分野で、活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民(団体)を生 涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応えてもらう。 生涯学習ボランティアの活動の場として講師自らが講座を企画・運営する自主講座を開催す る。 市民のニーズに応え、学習ボランティアを派遣し、講座等を開催する。 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 生涯学習ボランティアによる自主講座を年間45~60講座開講し、市民講師の活動を支援する 。 生涯学習ボランティア登録者(団体)数を増やすとともに、さまざまな分野の講師が自主講 座を開講し、多くの市民へ学びを提供する。 生涯学習ボランティア登録者(団体)を派遣し、市民のニーズに合った少人数での講座を提 供したり、イベント開催の協力をする。								
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)														
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込		事業の内容						その成果						
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成 2 7 年度						平成 2 8 年度					
	県支出金		0	0	<b>【事業の内容】</b> ・登録者を募集し、地域や市民の学習ニーズ に応じ自主講座や出前講座など様々な学習支 援活動を行う。 <b>【成果】</b> ・広報紙等で登録者募集記事を掲載した。個 人登録47件、団体登録3件 ・年2回自主講座を開催した。 ・要請に応じ8件の出前講座を実施した。 予算は生涯学習一般経常事務費に算入						<b>【事業の内容】</b> 生涯学習人材バンク登録者を募集し、地域 ・学校支援活動・自主講座・出前講座を開催 し、市民の学習ニーズに応じた学習の機会を 提供する。 <b>【成果】</b> ・広報紙等で登録者募集記事を掲載した。個 人登録49件、団体登録2件 ・年2回自主講座を開催した。 ・要請に応じ15件の出前講座を実施した。 予算は生涯学習課一般経常事務費に算入					
	地方債		0	0												
	その他特財		0	0												
	一般財源		0	0												
	事業費 a		0	0												
	人件費 b		1,500	750												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a + b + c		1,500	750	指標名		算出方法		単位	事業 の 事後 評価		妥当性	コスト 削減の 余地	受益者 負担	上位 貢献度	類似事業 の有無	成果向上 の余地
結果指標 1		80.00	105.00	活動件数	1年間の活動件数		H28目標値：80件		件	妥当	有	適正	有効	無	有	
結果指標 2		50.00	51.00	ボランティア登録件数	年度末に登録されている件数		H28目標値：60件		件							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・生涯学習人材バンク登録者による出前講座及び自主講座を実施し、登録者の活用と、市民の学習の機会を増や す。 ・新たな分野の学習相談など、市民からの多様なニーズに対応するため、多くの生涯学習ボランティアの方に登 録してもらえよう、講師の情報収集・登録者募集の広報などの強化に努める。															
事後評価備考																

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	560801	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	人権同和教育事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 人権・男女 大平隣保館係						担当者	大島 勝				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市集会所条例								事業期間	H 2 1 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	66,612	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 集会所を通し、人権問題を正しく理解し、不合理な差別の解消を目指す。講座参加者を通じて地域住民が人権問題を正しく理解し、相互啓発していけるようにする。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) より多くのふれあいの中で、市民が人権問題について正しく理解をし、差別問題が解消され、相互啓発されること。					
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0													
	県支出金	0	0													
	地方債	0	0													
	その他特財	0	0													
	一般財源	5,106	4,822													
	事業費 a	5,106	4,822													
	人件費 b	10,500	10,500													
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	15,606	15,322														
結果指標 1	1,152.00	1,216.00	講座数	講座数(自主事業を除く)		H28目標値	750回	単位	回							
結果指標 2	10,680.00	11,027.00	参加人数	参加人数(自主事業を除く)		H28目標値	9,000人	単位	人							
			指標名	算出方法			単位									
			事業の内容		その成果											
			平成 27 年度 【事業の内容】 ・国民的課題である人権問題に、全ての市民一人ひとりが取り組む学習・啓発・交流の機会を提供していく。 ・参加者がふれあいながらの講座・交流会等で、差別解消に取り組むことができるよう配慮する。 【成果】 ・平成27年度実績 主催講座数 1,152回 講座参加者数 10,680人				平成 28 年度 【事業の内容】 ・国民的課題である人権問題に、全ての市民一人ひとりが取り組む学習・啓発・交流の機会を提供していく。 【成果】 ・平成28年度実績 主催講座数 1,216回 講座参加者数 11,027人									
			事業の事後評価		妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
			妥当		無	適正	有効	無	有							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	1. より多くのふれあいの中で、人権問題への正しい理解と不合理な差別解消に向けた講座や地域ふれあい事業の充実に努めた。 2. 多くの市民の参加を得るため、集会所の学習環境の改善を図った。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事業 様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 2 8 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	561701	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	栃木市民大学事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係						担当者	永田陽一				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H 2 4 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	5,276		千円	

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市民の多様化・高度化する学習ニーズに対応するとともに、出会い・交流・仲間づくりの場を提供するため、栃木市の歴史や文化を主に、まちづくりに関する基本的なことや市民協働に関するテーマなど、テーマを決めて、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 市民が学んだことを様々な学習の場で還元できる機会を提供し、学習の成果が活かせる環境の整備を図る。					
	成果策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)											

単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		事業の内容		事業の事後評価				
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		事業の事後評価			
	県支出金	0	0		【事業の内容】 ・次の4つの分野からテーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ	【事業の内容】 ・次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを10講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ						
	地方債	0	0				【成果】 ・年間カリキュラムを組んだセミナーを11講座実施した。 ・上記講座の他に、現地学習1講座を実施した。	【成果】 ・年間カリキュラムを組んだセミナーを11講座実施した。 ・上記講座の他に、現地学習2講座を実施した。				
	その他特財	239	342		【事業の内容】 ・次の4つの分野からテーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ	【事業の内容】 ・次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを10講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ						
	一般財源	63	0				【成果】 ・年間カリキュラムを組んだセミナーを11講座実施した。 ・上記講座の他に、現地学習1講座を実施した。	【成果】 ・年間カリキュラムを組んだセミナーを11講座実施した。 ・上記講座の他に、現地学習2講座を実施した。				
	事業費 a	302	342		【事業の内容】 ・次の4つの分野からテーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ	【事業の内容】 ・次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを10講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ						
	人件費 b	7,500	7,500				【事業の内容】 ・次の4つの分野からテーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ	【事業の内容】 ・次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを10講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ				
減価償却費 c	0	0	【事業の内容】 ・次の4つの分野からテーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ	【事業の内容】 ・次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを10講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ								
総事業費 a+b+c	7,802	7,842			指標名	算出方法	単位	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無
結果指標 1	11.00	13.00	実施講座数	年間カリキュラムに組み込んだ講座数	H 2 8 目標値：10講座	講座	妥当	無	適正	有効	有	有
結果指標 2	688.00	1,402.00	受講者数	市民大学延受講者数	H 2 8 目標値：700人	人	妥当	無	適正	有効	有	有

事業改善計画 (改善内容とその効果を具体的に記入)  
 栃木市民大学で学んだ成果を様々な場面で活用してもらおう仕組みづくりを行うため、庁内関係各課や関係機関と連携し、双方の講座情報の提供や連携講座の開催などを通し栃木市民大学の枠の中で、受講生に包括的な学習プログラムを提供していきたい。

事後評価備考

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563202	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（大平）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 大平公民館係						担当者	渡辺由夫		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	10,000		千円			

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 公民館学級・講座開設 自主学級・講座の推進 子ども会リーダー研修事業 冒険遊び場イベント事業 <b>【主要事業】</b>					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 公民館学級・講座の円滑な執行と自主活動の推進を図る。 子ども会リーダー研修・冒険遊び場イベント事業実施し、子どもの健全な育成を図る。				
	成果 施策 目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)									

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成27年度		平成28年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】 公民館学級・講座開設 自主学級・講座の推進 リーダー研修事業 冒険遊び場イベント事業		【事業の内容】 公民館学級・講座開設 自主学級・講座の推進 リーダー研修事業 冒険遊び場イベント事業						
	県支出金	0	0	【成果】 ・公民館講座を19講座開催し、1,379人の受講があった。 ・リーダー研修と冒険遊び場イベント事業を大平子ども会育成会に委託し、4回のイベントにて532人の参加があった。		【成果】 ・公民館講座を21講座開催し、1,584人が受講した。 ・大平子ども会育成会に委託して、リーダー研修会や冒険遊び場イベント事業を開催し、441人が参加した。						
	地方債	0	0	事業の内容 その成果	指標名	算出方法	単位					
	その他特財	0	0									
	一般財源	1,363	1,326									
	事業費 a	1,363	1,326									
	人件費 b	7,500	7,500									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	8,863	8,826										
結果指標 1	23.00	21.00	学級・講座数	件数 H28目標値：25件	件	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	1,911.00	1,584.00	受講者延べ人数	人数 H28目標値：1,000人	人		妥当	有	適正	有効	無	無

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公民館の学級・講座並びに自主活動の推進を図る。 子ども会リーダー研修・冒険遊び場イベント事業実施し、子どもの健全な育成を図る。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563203	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（藤岡）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 藤岡公民館係						担当者	長澤 忠宏			従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H18 ~ H32 年度		全体事業費 (人件費除)	5,880	千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 住民の学習意欲に応えるように各種学級・講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 各種学級・講座等の円滑な執行と自主活動の推進を図る。					
							成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)					

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果	
事業費・指標の推移			平成27年度	平成28年度
国庫支出金	0	0	【事業内容】 高齢者教室、エコクラフト、フラメンコ、男の料理講座などを開催した。 【成果】 講座開催数 11講座 延べ55回 受講者数 858人	【事業内容】 ・各種学級、講座等の開催、学習支援などを行う。 【成果】 講座開催数 19講座 延べ53回 受講者数 1,131人
県支出金	0	0		
地方債	0	0		
その他特財	0	0		
一般財源	352	347		
事業費 a	352	347		
人件費 b	6,525	6,525		
減価償却費 c	0	0		
総事業費 a+b+c	6,877	6,872	指標名	算出方法
結果指標 1	55.00	19.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値：40
結果指標 2	858.00	1,131.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H28目標値：900

事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・各種学級・講座等の充実を図った結果、講座数、参加者数共に増加した。 ・公民館利用団体の底上げを目的に、各種サークル等の協力を得ながら講座を開催した。 ・幅広い年齢層に参加してもらうため、市民のニーズを把握することに努めるとともに、他地域との連携講座などについて検討していきたい。
--------	--

事後評価備考	
--------	--



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563204	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（都賀）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 都賀公民館係						担当者	大塚崇行					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法								事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	3,066	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種学級・講座を開設するとともに自治会での学習会を推進して、地域住民の交流や自己教育を支援する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 魅力ある講座を企画し、参加者数(延べ人数)を1割増加するようにする。					
	成果 実施目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金	0	0	【事業内容】						【事業内容】					
	地方債	0	0	・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。						・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援した。					
	その他特財	0	0	【成果】						【成果】					
	一般財源	1,095	650	・地域学習活動におけるの援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与する。						・地域学習活動におけるの援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与した。					
	事業費 a	1,095	650	高年齢者対象・女性対象・子ども対象講座 リーダー研修会 都賀満喫ウォーキングまつり等						高年齢者対象・女性対象・子ども対象講座 子育て講座、自治会地域学習等					
	人件費 b	750	1,500	延べ3,971人						延べ1,861人					
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	1,845	2,150	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価						
結果指標 1	80.00	6.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値：6講座				講座	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2	3,971.00	1,861.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H28目標値：1,200人				人	妥当	無	適正	有効	有	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	各講座については様々なメニューを企画し、参加者が生きがいをもてるような魅力ある講座を開設した。体験を通じて、さまざまな基礎知識を得たり、地域の講師、親子のふれあいにより地域力の向上力を上げられるような講座を開催した。自ら学ぼうとする市民の学習を支援し、学習後の社会貢献活動を行える人材の育成に努めた。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563205	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（西方）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 西方公民館係						担当者	大森 晴美		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H33 年度	全体事業費 (人件費除)	4,390 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種講座開設に伴う事業費 【主要事業】							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 幅広い世代が参加できるような新規講座を開設し、展開をする。							
								成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							
単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金		0	0	【事業内容】 公民館学級・講座の開設						【事業内容】 公民館学級・講座の開設					
	地方債		0	0	【成果】 講座数 8 講座 延べ参加人数 807人						【成果】 講座数 8 講座 延べ参加人数 766人					
	その他特財		0	0	事業の内容 その成果											
	一般財源		369	362												
	事業費 a		369	362												
	人件費 b		5,250	6,000												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		5,619	6,362	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1		9.00	8.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値 7講座				件		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2		763.00	766.00	講座参加者数	各種学級講座の参加者数(延べ人数) H28目標値 800人				人							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・講座を8講座開設し、1講座6~10回程度のシリーズものを昨年度と違った内容を取り入れて企画したが、どの講座も7割以上の参加があった。 ・今後においても生涯学習の推進に繋がる講座の展開に努めて行きたい。															
事後評価備考																

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563206	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（岩舟）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 岩舟公民館係						担当者	尾林俊保				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H26 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	2,517		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・住民の学習意欲や学習課題を把握し、学級・講座等の充実を図り、自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・学習活動による個人の高まりを、自己活動から地域への活動となるような人材育成を考える							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果	
国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度	
県支出金	0	0	【事業内容】 ・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。		【事業内容】 ・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。	
地方債	0	0	【成果】 ・地域学習活動においての援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与した。		【成果】 ・地域学習活動においての援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与した。	
その他特財	0	0				
一般財源	485	310				
事業費 a	485	310				
人件費 b	6,375	6,375				
減価償却費 c	0	0				
総事業費 a+b+c	6,860	6,685	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
結果指標 1	50.00	9.00	講座数	各種学級・講座の合計数 10	講座	妥当性
結果指標 2	703.00	570.00	講座参加者数	各種学級・講座の延べ参加者数 600	人	コスト削減の余地
						受益者負担
						上位貢献度
						類似事業の有無
						成果向上の余地
						妥当
						無
						適正
						有効
						無
						有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・自ら学ぼうとする市民の学習を支援し、学習後の社会貢献活動を行える人材の育成に努めた。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	563901	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	科学する心を育む推進事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 青少年係						担当者	落合崇		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H19 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	5,513		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育む。							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果	
事業費	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度
	県支出金	0	0	【事業の内容】 ・子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。 【成果】 ・サイエンススクールを7回開催し、受講者638人に対し、科学に対する関心を高めることができた。		【事業の内容】 ・子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。 【成果】 ・サイエンススクールを7回開催し、受講者1,098人に対し、科学に対する関心を高めることができた。
	地方債	0	0			
	その他特財	362				
	一般財源	343	222			
	事業費 a	705	222			
	人件費 b	6,000	5,250			
	減価償却費 c	0	0			
	総事業費 a+b+c	6,705	5,472	指標名	算出方法	単位
	結果指標 1	638.00	1,098.00	受講者数	年間の延べ受講者数 H28目標値 600人	人
	結果指標 2	7.00	7.00	講座回数	年間の延べ講座開催数 H28目標値 7回	回
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・サイエンススクールを通じた体験活動は、子ども達が「社会を生き抜く力」を養うための教育的効果が高く、高等教育機関、民間企業及びNPO等と連携した講座を実施することが不可欠である。					
--------	---	--	--	--	--	--

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565301	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	栃木公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実		生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 栃木公民館係						担当者	大橋幸子				従					
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等		社会教育法						事業期間	H18 ~ H30 年度		全体事業費 (人件費除)	2,703 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者を増加させる。					
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果	
国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度	
県支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル及びカルチャースクールの各講座を開催する。		【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル及びカルチャースクールの各講座を開催する。	
地方債	0	0	【成果】 講座開催数 8講座 参加者数 2,447人		【成果】 講座開催数 9講座 参加者数 2,373人	
その他特財	0	0				
一般財源	286	280				
事業費 a	286	280				
人件費 b	7,500	7,500				
減価償却費 c	0	0				
総事業費 a+b+c	7,786	7,780	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
結果指標 1	7.00	9.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値 7講座	講座	妥当性
結果指標 2	2,447.00	2,373.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H28目標値 3,200人	人	妥当
妥当性: 妥当    コスト削減の余地: 無    受益者負担: 余地有    上位貢献度: 有効    類似事業の有無: 有    成果向上の余地: 有						

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 広報折込チラシ等を活用し、参加者の増加をめざしていく。					
--------	---	--	--	--	--	--

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565401	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策			単位施策												
事業名	大宮公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実			生涯学習機会の充実											
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 大宮公民館係						担当者	小島佳栄				従															
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H 2 5 ~ H 3 3 年度			全体事業費 (人件費除)	1,018		千円													
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 各講座の内容を充実させ、満足度の高い講座を開設・運営する。															
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)																									
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込		事業の内容 【事業の内容】 女性学級、高齢者学級、少年少女サークル活動教室及び教養講座を開設する。 【成果】 講座開催数 6 講座 参加者数 1 1 0 0 人										事業の内容 【事業の内容】 女性学級、高齢者学級、少年少女サークル活動教室及び教養講座を開設する。 【成果】 講座開催数 7 講座 参加者数 1 2 0 3 人													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0																					県支出金	0	0	地方債
指標名	算出方法		単位	事業の事後評価 妥当性 コスト削減の余地 受益者負担 上位貢献度 類似事業の有無 成果向上の余地 妥当 無 適正 有効 有 有																							
結果指標 1	6.00	7.00	講座数											各種学級・講座の合計数 H 2 8 目標値 6 講座		講座											
結果指標 2	1,100.00	1,203.00	講座参加者数											各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H 2 8 目標値 1,000 人		人											
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 受講生へのアンケートを実施し、地域住民のニーズに沿った講座を開設する。 研修等に積極的に参加する等、職員の資質の向上を図る。																										
事後評価備考																											

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565501	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	皆川公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実		生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 皆川公民館係						担当者	高田佐智代				従					
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等		社会教育法						事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	1,023 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者を増加させる。					
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・小学生講座の開設 および教養講座を開設する						【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・小学生講座の開設 および教養講座を開設する					
	地方債	0	0	【成果】 講座開催数 4講座 参加者数 640人						【成果】 講座開催数 4講座 参加者数 692人					
	その他特財	0	25	事業の内容 その成果											
	一般財源	72	21												
	事業費 a	72	46												
	人件費 b	7,500	7,500												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	7,572	7,546	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価						
結果指標 1	4.00	4.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値 4講座				講座	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2	640.00	692.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H28目標値 580人				人	妥当	無	余地有	有効	有	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座内容の充実を図り、参加者を増加させた。</li> <li>・公民館だよりへの掲載や、周知チラシの作成など、積極的な広報活動を行った。</li> </ul>														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 2 8 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565601	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	吹上公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 吹上公民館係						担当者	指出孝則				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法			事業期間	H 2 2 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	912		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者数を増加させる							
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果		平成27年度	平成28年度	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級、高齢者教室、子どもサークル活動教室の開設及び、教養講座を開催する。 【成果】 開催講座数 4 講座 参加者数 8 2 2 人	【事業の内容】 女性学級、高齢者教室、子どもサークル活動教室の開設及び、教養講座を開催する。 【成果】 開催講座数 4 講座 参加者数 9 4 9 人	妥当							
	県支出金	0	0										
	地方債	0	0										
	その他特財	0	0										
	一般財源	98	69										
	事業費 a	98	69										
	人件費 b	7,500	7,500										
	減価償却費 c	0	0										
	総事業費 a+b+c	7,598	7,569	指標名	算出方法	単位							
	結果指標 1	4.00	4.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値 4講座	講座							
	結果指標 2	822.00	949.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H28目標値 800人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公民館だより、配布チラシを利用し、広報及び参加者の増をめざす												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考													
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 2 8 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565701	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	寺尾公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 寺尾公民館係						担当者	江面 奈々			従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法			事業期間	H 2 2 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	879	千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 積極的な学習活動の推進と、地域の仲間意識の向上 生涯学習機会の充実							
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果	
国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度	
県支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する		【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する	
地方債	0	0	【成果】 講座開催数 4 講座 参加者数 9 4 3 人		【成果】 講座開催数 4 講座 参加者数 8 8 0 人	
その他特財	0	0				
一般財源	57	57				
事業費 a	57	57				
人件費 b	7,500	7,500				
減価償却費 c	0	0				
総事業費 a+b+c	7,557	7,557	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
結果指標 1	4.00	4.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値 4講座	講座	妥当性
結果指標 2	943.00	880.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H28目標値 840人	人	コスト削減の余地
						受益者負担
						上位貢献度
						類似事業の有無
						成果向上の余地
						妥当
						無
						適正
						有効
						無
						有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 全戸配布のチラシ・公民館だより等で地域住民に広報し、参加者数の拡大を図る。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565801	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	国府公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 国府公民館係						担当者	大塚歩		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法		事業期間	H22 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	871		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 講座の内容を工夫し充実させると共に、参加者数を増加させる。							
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動 教室の開設および教養講座を開設する。		【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動 教室の開設および教養講座を開設する。						
	地方債	0	0	【成果】 講座開催数 9講座 参加者数 1,286人		【成果】 講座開催数 6講座 参加者数 735人						
	その他特財	0	0									
	一般財源	111	84									
	事業費 a	111	84									
	人件費 b	7,500	7,500									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	7,611	7,584	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	9.00	6.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H28目標値7講座	講座		妥当	無	適正	有効	有	有
結果指標 2	1,286.00	735.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H28目標値880人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 全戸配布チラシ・公民館だより等で地域住民に広報し、参加者数を増加させる。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	567001	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	家庭教育学級開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 社会教育係						担当者	飯田和代				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	5,868		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 家庭において、望ましい子どもの教育を行うために、必要な知識や技能・態度についての学習機会を提供するため、家庭教育学級を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 家庭において心身ともに健康な子どもを育てるために、必要な知識や技能・態度を保護者が身に付け、健全な子どもを育てる。							
	成果 施策目標							市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度		平成28年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】 ・家庭教育学級を幼稚園、保育園、小学校及び中学校で開催する。		【事業の内容】 ・家庭教育学級を幼稚園、保育園、小学校及び中学校で開催する。						
	地方債	0	0	【成果】 ・幼稚園(10回)、保育園(18)、子育て支援センター(1回)、小学校(44回)及び中学校(4回)において家庭教育学級を開催した。		【成果】 ・幼稚園(2回)、保育園(14回)、認定こども園(7回)、小規模保育施設(2回)、子育て支援センター(1回)、小学校(44回)及び中学校(7回)において家庭教育学級を開催した。						
	その他特財	0	0	・家庭教育講演会(1回)を開催した。		・家庭教育講演会(1回)を開催した。						
	一般財源	443	613									
	事業費 a	443	613									
	人件費 b	2,250	2,625									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	2,693	3,238	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	78.00	78.00	講座数	学級の講座数 H28目標値：85講座	講座		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	3,141.00	3,063.00	参加人数	学級の講座の参加者数(延べ人数) H28目標値：3,300人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・幼稚園及び保育園の理解が得られ、昨年とほぼ同数の家庭教育学級を開催できた。また、少しずつであるが、中学校における家庭教育学級実施校数(4校 7校)を、伸ばすことができた。 ・新たに、0歳児から3歳児までを保育する小規模保育施設に対し、家庭教育学級開催のお願いをし、同学級を開催することができた。 ・関係機関との連携を図り、より多くの保護者が家庭教育学級に参加できる機会を創出する必要がある。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	732701	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	人権教育推進事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 社会教育係						担当者	早乙女 豊		従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H 2 8 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	440	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 【主要事業】 ・人権教育指導者等の研修会を実施する。										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・人権教育指導者等の、人権課題についての理解を深めると共に人権意識の高揚を図る。					
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込															
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	事業の内容 その成果	平成 27 年度						平成 28 年度						
	県支出金		0		【事業の内容】 ・教職員等に対する人権研修会を学校を会場に開催し、人権指導者の人権意識の高揚を図る。 【成果】 ・9校の教職員等に対し8箇所で開催し、200名の参加があった。同和に関することからLGBTに関することなど幅広いテーマで研修を行い参加者の人権意識の高揚に繋がった。												
	地方債		0														
	その他特財		0														
	一般財源		70														
	事業費 a		70														
	人件費 b		3,000														
減価償却費 c		0															
総事業費 a + b + c		3,070	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価										
結果指標 1		9.00	人権研修実施学校数	実施学校数	H28目標値：8校		校	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地				
結果指標 2		200.00	人権研修参加者数	参加人数	H28目標値：100人		人	妥当	無	適正	有効	無	有				
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・人権教育指導者等の人権課題に対する理解を深めることを目的にした研修は、計画以上の学校を対象に実施することができた。 ・市内44校全てで人権指導者研修を実施するには5、6年を要することなど課題があるため、2校を対象とした研修会を開催するなど工夫をしていく必要がある。																
事後評価備考																	